

まちかど アルバム



おうちだに
檮谿神社

文化財を守るため真剣です

「文化財防火デー」の1月26日(土)、上町の檮谿神社で防火訓練が行われました。因幡東照宮とも呼ばれ、本殿、拝殿などが国の重要文化財に指定されている同神社。訓練は、参拝客の投げ捨てたたばこにより境内で出火、神社に延焼する恐れがあるとの想定で行われ、消防隊員らが万一の事態に備えました。

ふないそ
気高町船磯

今年も豊作でした

寒さが一段と厳しさを増した2月初め、気高町船磯漁港では養殖ワカメの出荷が最盛期を迎えました。刈り取られたワカメは、作業場で適当な長さに切り分けられます。長く成長したワカメはずしりと重く、扱うのも一苦労。漁師のみなさんはかじかむ手を温めながら、黙々と作業を行いました。若いワカメは、かむとプチプチした歯ごたえで、アクもなく大好評です。



あおや和紙工房

ランプシェードづくり

1月27日(日)、あおや和紙工房でランプシェードを作る講座が開催されました。この講座は、和紙の原料となる楮の繊維こうぞを使って自分だけのランプのかさを作るもので、人気講座の一つです。絡み合った繊維を透かして、温かい光の漏れてくる楮のランプシェード。完成した作品は、同工房の「やすらぎの和紙と灯り展Ⅳ」で、3月30日まで展示されています。



おおかや
国府町大茅スポーツ広場

雪いっぱい、元気いっぱい

2月3日(日)、大茅スポーツ広場(旧大茅小学校校庭)で「第32回雪上運動会」が行われました。当日は40センチの積雪に恵まれ、国府東小学校の子どもたちや保護者、地域の住民ら約160人が参加。綱引きやビーチフラッグの雪上版「スノーフラッグ」などが行われました。この日は、元気いっぱいな子どもたちの歓声が広場中にあふれていました。





イナバースも祭典成功を祈願

来年4月に開幕する「2009 鳥取・因幡の祭典」。この祭典は、鳥取自動車道の開通（鳥取県側）を記念して催されるもので、1年を通じてさまざまなイベントを実施し、因幡地域の魅力を発信していこうというものです。1月17日（木）に国府町の宇倍神社で行われた祈願祭では、竹内市長や瀧本 覚 実行委員長とともに、マスコットキャラクターのイナバースも祭典の成功をお祈りしました。

鹿野町旧城下町一帯

鹿野に鬼が出るど！！

2月3日（日）、鹿野町の旧城下町一帯で節分行事が行われました。「鬼に出会える町」と題したこの行事は、NPO 法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会が主催。同会のメンバーがふんする5匹の鬼が、鹿野のまちを「ウオーッ」と大声で叫びながら練り歩きました。泣きながら逃げ惑う子どももいれば、豆をぶつけて鬼に挑む子どもたちも。怖いながらも、なぜかしら優しい鬼に、子どもたちはすぐに仲良しになりました。



福部保育園

英語も先生も大好き

米国出身の外国語指導助手、エマーソン・チェンさんが2月5日（火）、福部保育園を訪れました。以前にも訪れたことのあるチェンさんの訪問に園児たちは大はしゃぎ。簡単な英語を教えてもらったり、みんなで手をつないでフォークダンスを踊ったりして楽しみました。子どもたちに手作りのマフラーを贈られると、チェンさんは大喜びでした。

用瀬図書館

親子で楽しく折り紙教室



用瀬図書館で2月3日（日）、折り紙教室が開催されました。参加した親子連れらは、講師のアドバイスを受けながら、花や動物などの折り紙に挑戦。複雑な折り方や細かい作業に悪戦苦闘しながら、最後は出来上がった折り紙を台紙にはり付け、1枚の作品を完成させました。

さじアストロパーク

かまくら作りで歓声



2月10日（日）、さじアストロパークで「星降る国の雪まつり」が開催されました。標高約400 ㍎にある同施設には、まだ1 ㍎近い雪が残っており、スコップやバケツを使い、みんなで力を合わせて、大きなかまくらを作りました。完成すると、さっそく子どもたちが中に入ったり、上に登ったりして、楽しそうに遊んでいました。